

(臨床研究に関する公開情報)

江南厚生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

薬剤関連顎骨壊死の発症をレントゲン画像から予測する診断 AI 研究

[研究責任者]

江南厚生病院 歯科口腔外科 尾崎 傑

[研究の概要]

薬剤関連顎骨壊死 (MRONJ) は、骨粗鬆症や悪性腫瘍の治療に用いられる薬剤 (ビスホスホネート製剤、デノスマブ、血管新生阻害薬など) により、まれに発症することが知られています。全国的にその報告数は増加傾向にあり、早期発見・診断の重要性が高まっています。

本研究では、当院でこれまで診療を行った患者様の診療記録および画像データ (パノラマ X 線、CT など) を活用し、MRONJ の発症リスク因子や経過に関する情報を整理・分析します。これらの情報を、人工知能 (AI) 診断支援システムに学習させることで、MRONJ の早期診断・予測が可能な技術の構築を目指します。

[研究の方法]

●対象となる患者様

2010 年 5 月 1 日から 2029 年 3 月 31 日までに当院を受診された患者様のうち、以下のいずれかに該当する方を対象とします：

- ・薬剤関連顎骨壊死 (MRONJ) と診断された方
- ・ビスホスホネート製剤、デノスマブ、または血管新生阻害薬などを使用された方で、MRONJ を発症していない方

●利用するカルテ情報

年齢、性別、画像情報、検査関連、治療内容、症状 (発症前後) の経過 等

取得した研究用データ (氏名・患者 ID 等の直接識別情報を削除したもの) を用います

※AI 解析は、当院の研究責任者の管理の下、協力機関 (愛知学院大学) の解析環境・技術的助言を得て実施します (協力機関が研究用データを保管・二次利用することはあり

ません)。

[研究期間]

研究実施許可日～2030年3月31日

[個人情報の取扱い]

この研究では、お名前、住所など、患者様の直接特定できる個人情報は使用しません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

●研究責任者：江南厚生病院 歯科口腔外科 尾崎 傑

電話 0587-51-3333 FAX 0587-51-3337